

訓練生の過去と未来

～卒寮間近の訓練生3名へインタビューしました！～

Aくん：訓練に参加するまで8年間無職だった。その間に訓練校に通ったことはあるが給料をもらうようなことはしていなかった。そこからサポステに一年ほど通い、サポステ職員から合宿訓練を勧められ、時期的にもスタッフと話せる機会が多いという話が決め手となり訓練への参加を決意した。訓練に入ってみて感じたことは、家にいるだけなら経験できないことをたくさん経験できた。特に職場実習では、仕事の一部を手伝わせてもらって好きな仕事やそうでない仕事、自分に向いている仕事とそうでない仕事を判別できたことが良かったと思う。訓練のカリキュラムでは人に教えることの大変さを知ることができ、複数人で作業したことが会社で働く練習になったと思う。卒寮後はサポステの通所を継続しつつ引き続き就職活動が続けたい。それと並行して通院もしながら自己理解を深めて、より自分に適した方向へ進んでいきたいと考えている。

Bくん：訓練に参加する前は働いていたが1年ほどで仕事を辞め、その後は実家で働きもせず好きなように伸び伸びと生活していた。半年ほどその生活を続けていたが、自分で決めた仕事が続かずこのまま実家にいる状態では同じことを繰り返すと思い、家を出る決意をして訓練に参加した。訓練期間はなにもしないよりはましだったと感じている。半年間全く動いていなかったこともあり、働く前の体力作りとして適していたと感じている。寮での生活は一人暮らしの練習にもなっていると思う。卒寮後は仕事と家が決まっているので、一人でなるべく全部を解決できるようにしたい。更にその状況を維持していけるように頑張りたい。不安はあるが前向きな気持ちで頑張りたい。

Cくん：訓練に参加する前は学生をしていたが学校を辞め、その学校の校長からサポステを紹介されたこともありサポステに通うようになった。サポステに三か月ほど通った頃、職員から訓練を勧められた。自分としても変わりたいと思い、金銭管理などの部分についても自らの課題だと考えていたので訓練に参加して成長しようと思った。訓練に参加してからは以前より金銭管理ができるようになり、頑張れている。屋内で黙々とやる作業はどうしても眠くなることもあったが、屋外で体を使うような作業は楽しく出来て良かった。卒寮後は一度実家に戻るがサポステの通所は継続していく。仕事が決まっているため、研修をしっかり行い仕事を継続していきたい。

一年のご挨拶

早いもので、今年も残すところあとわずかとなりました。

この一年も皆様の支えと応援があったからこそ活動を継続することができたと感じております。

今年は回を重ねるごとに安定してきた合宿所見学ツアー、久方ぶりに開催することができた

運動会等、多くのイベントについてご報告させていただいていたかと思います。

来年も多くのご報告をさせていただきたく存じますので、何卒よろしくお願いいたします。

◇編集後記◇

今年も一年遊遊館便りをご覧いただきありがとうございました。

先月から担当が変わり、当法人の職員と寮生とで作成しております。今後ともご覧いただけますと幸いです。

良い年末をお過ごしください。来年もよろしくお願いいたします。